

平成31年度上田市立真田中学校 グランドデザイン

学校目標

「かいがね精神」

磨き合う知性 感じ合う心
鍛え合う身体 見つめ合う命

上田市教育大綱基本理念

「燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」

上田市教育支援プラン

- ①学ぶ意欲を育む授業
- ②きめ細やかな個に応じた指導
- ③安全・安心な学校づくり
- ④地域に信頼され、地域に開かれた学校づくり

めざす子どもの姿

- ◇自ら意欲的に学ぶ生徒（磨き合う知性）
- ◇豊かな心を育む生徒（感じ合う心）
- ◇進んで身体を鍛える生徒（鍛え合う身体）
- ◇命を大切にする生徒（見つめ合う命）

めざす教師像

- ◇生徒のよさを褒めて生かす教師
- ◇優しく、時に厳しく戒める教師
- ◇楽しく分かる授業を創造する教師

磨き合う知性

- ①「ねらい・めりはり・見とどけ」を意識した授業づくり
- ②伝え合い学び合う場面の設定
- ③振り返りによる見返し
- ④家庭学習の充実

感じ合う心

- ①あいさつ・歌声の響く学校
- ②緑化活動の充実
- ③道徳/人権同和教育の推進
- ④奉仕/福祉活動の推進

鍛え合う身体

- ①自主性や自律性の育成
- ②部活動の充実
- ③清掃活動の充実
- ④地域との連携の推進

見つめ合う命

- ①知・徳・体の基礎となる食を通じた教育の充実
- ②保護者や地域との連携による望ましい生活の啓発

学力向上に向けて

全校研究テーマ

「一人ひとりの生徒が自信をもって伝え合う力を身に付ける指導方法の工夫」

ともに実践する五つの姿

- 時間を守る
- あいさつをする
- 姿勢を正す
- 集中して聴き取る
- 聞こえる声で伝える

本年度の重点

- ① 自分の考えをもち主体的に学ぶ授業
- ② 伝え合い、認め合い、高め合う集団づくり
- ③ 家庭や地域と連携した学びの場の創造

(1)授業改善を進めるための重点的な取組(インクルーシブ教育を取り入れて)

- ①授業の始めに、子どもとともに学習課題を据え、板書する。
- ②授業において、発表や話し合いなど自分の考えを伝え合い、学び合う場を設定する。
- ③授業に、振り返りの場面(自己評価、相互評価)を設定する。
- ④授業内容と結び付いた、主体的な家庭学習になるよう指導する。

(2)生徒につける力が身についたかの評価

- ①全国学力・学習状況調査、全国学力検査、の結果を分析し、よさと改善点を明確にし授業改善に生かす。
- ②学校評価アンケート、生徒による授業評価を行い、授業を改善する。

(3)教職員の指導力向上に向けた校内外研修

- ①1教科1公開等を実施し、授業を見合うことで研修を深める。
- ②授業改善のために伝え合う場面を工夫した授業実践例から互いに学び合う。
- ③生徒理解や次期学習指導要領改訂の趣旨を理解するための職員研修を行う。

第六節 1・2・3月

1年間のまとめと
次年度への準備をする
生徒会の引継、送る会
卒業式

第五節 11・12月

豊かな心を育む
人権同和教育、読書
文化活動

第四節 10月

食・命・健康を考える

第三節 8・9月

かりがね祭を成功させる
かりがね祭

第二節 6・7・(8)月

集団生活を向上させる
部活動、高原学習、登山

第一節 4・5月

基本的な生活・学習習慣
(真田ブランド)を身につける